

オスカー・ワイルド研究

第22号

目次

巻頭言 会長 原田 範行 (5)

《特別寄稿》

日本のワイルド受容と研究

—日本ワイルド協会、ワイルド受容研究、大学教育

佐々木 隆 (7)

《特集》ワイルドとその周辺における男性性の再定義をめぐって

緒言

金田 仁秀 (21)

美と苦の感受性

—ペイターによる唯美主義表象の書き換え

野末 紀之 (25)

ふたりのダンディ

—オスカー・ワイルドとマックス・ビアボーム

十枝内康隆 (47)

男性性と同性愛

—視覚芸術、少年愛詩、ポルノ小説を中心に

金田 仁秀 (63)

《論文》

潤滑油を塗るゴースト

—「カンタヴィルの幽霊」を写真論として読む

迫田 真帆 (81)

《書評》

Sibylle Baumbach and Ulla Ratheiser, eds.,
*Victorian Surfaces in Nineteenth-Century Literature and Culture:
Skin, Silk, and Show*

加藤 千晶 (93)

川本直著

『ジュリアン・バトラーの真実の生涯』

宮崎かすみ (99)

Deaglán Ó Donghaile, *Oscar Wilde and the Radical Politics
of the Fin de Siècle*

鈴木 英明 (106)

山口恵里子責任編集

『エロスとタナトス、あるいは愉悦と戦慄

——ジョゼフ・ライト・オヴ・ダービーからポール・ナッシュへ』

高橋 裕子 (111)

執筆者紹介 (116)

学会記録 (117)

大会発表要旨 (119)

協会規約 (123)

役職者一覧 (125)

投稿規定 (126)

編集後記 編集委員長 田中 裕介 (127)